事業名 個別健康相談

成果 文でを思うが作品 とぶ 福電の元文 ルス 陸塚 フ くかが正と 本本事業 陸塚 フ くが自動の注意	政策 安心を感じる保健 医療 福祉の充実 施策 健康づくりの推進 基本事業 健康づくり
--	---

部名	健康福祉部	事業開始年度	昭和58年度	区分 1	継続	実施計画事業認定 非対
課名	保健センター	事業終了年度	- 年度	区分2	補助	

手段

事務事業の目的と成果

市内に居住する主に40~64歳の者を対象とする。ただし 健康相談の内容や対象者の状況によっては、その家族等 対象とする。

対象

心身の健康や食事に関する個別の相談に応じ必要な指 導及び助言を行い、家庭における健康管理を継続して行 えるようこすること

意図

保健師、栄養士等を担当者とし、健康や食事に関する指導及び助言を行うまた必要に応じて、血圧測定等を実施。電話、来所相談や訪問指導相談を行う随時地区健康相談~るすあっぷ相談~ 月4回 生活習慣病予防等

事業	量・コスト指標の推移						
	区分	単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象 指標1	40歳から64歳の市民	人	44,704	44,883	44,883	45,179	
対象 指標2							
活動 指標1	相談実施回数	回数	223	196	230	200	
活動 指標2							
成果 指標1	相談者数	人	510	463	528	540	
成果 指標2							
単位コ	スト指標						
事業費	計(A)	千円	2,344	2,272	2,300	2,007	0
正職員	人件費 (B)	千円	6,269	5,394	5,413	5,295	0
	総事業費 (A) + (B)	千円	8,613	7,666	7,713	7,302	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)

23年度への業務改善方向性

維持 見直し 新規 休廃止 その他

維 持:現状の目的や方法に変更がな ②3年度実施する事業 見直し:現状の方法や事業量を見直し 成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業 休廃止:21年度もしくは22年度に「休止」、廃止」、終了」する事業 新規:23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)					
		減少	維持	増加			
改	向上						
改革方向 (成果)	維持						
性	放低置下	·					